

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

(「'18 絆 地域密着型金融推進計画」の進捗状況)

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月実績

令和元年 6 月

大垣西濃信用金庫

1. 中小企業の経営支援に関する取組み方針

- ・当金庫は経営方針として、お客さまと地域社会と大垣西濃信用金庫の“絆”を大切に、三者が共に栄える「三方よし」の経営を目指しており、この方針に基づき金融の円滑化及び地域密着型金融の推進に積極的に取り組んできました。
- ・地域経済の活性化や健全な発展のためには、地域の中小企業等が事業拡大や経営改善等を通じて経済活動を活性化していくことが必要であり、今後とも金融の円滑化及び地域密着型金融の推進を積極的に行っていく方針です。



2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備

(1) 中小企業支援のための専門部署の設置

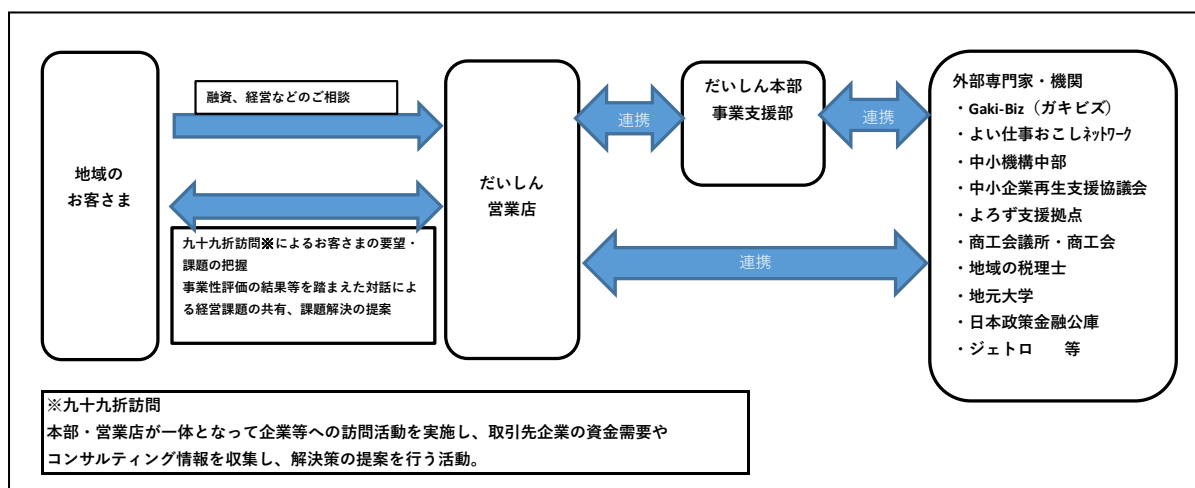
- ・当金庫は平成 15 年 6 月に企業経営サポート室を設置し、地域の中小企業のライフサイクルに合わせた支援を行ってきました。(平成 25 年 6 月には更なるコンサルティング機能の発揮を行うため、経営支援部に名称変更) また平成 27 年 6 月には、地域の活性化に寄与することを目的とし地域活性化支援部を創設しました。平成 29 年 6 月、外部機関と連携しお取引先企業への支援を更に強化する目的で事業支援部を新たに創設。中小企業支援と地域活性化支援の業務を統合し、効率的な支援を行う態勢を整えました。

※平成 31 年 3 月 31 日現在で事業支援部に 5 名の中小企業診断士を配属し支援を行っています。

(2) 認定経営革新等支援機関(認定支援機関)としての支援態勢

- ・認定支援機関とは、中小企業に対し専門性の高い支援業務を行う機関として国が認定するものです。当金庫は認定支援機関として、公的制度の情報発信、補助金等の申請支援、外部専門家と連携した支援等を行っています。

(3) 中小企業の経営改善のための支援態勢(イメージ図)



(4) 職員の目利き力向上のための取組み

- ・企業の訪問及び研修等の実施により職員の目利き力向上及び課題解決型金融の推進能力向上を図る企業視察を、平成 19 年度から実施しています。
- ・平成 31 年 3 月より企業視察を『目利きマスター研修』に名称変更し、研修内容を当金庫営業エリアの主要産業である製造業(ものづくり)に特化した研修を行っています。
- ・外部派遣研修への参加及び通信講座の受講を積極的に奨励するとともに、SD(自己啓発)セミナー【営業店職員から要望の多い講座を、本部担当部の職員が講師となり行う自主勉強会】を定期的を開催し、職員の課題解決のための能力向上に努めました。



目利きマスター研修

(5) 経営相談の開催

- ・中小企業診断士による経営相談を開催し、M&A・事業承継等の相談及び、創業・新事業、海外進出、補助金申請、財務指導等の経営改善指導を行いました。

3. 中小企業の経営支援に関する取組状況

(1) 売上拡大支援

- ・平成 30 年 7 月 4 日開設の大垣ビジネスサポートセンター(Gaki-Biz ガキビズ)※を活用した支援を積極的に行いました。特に営業店職員による Gaki-biz 相談の同席を励行することにより、相談結果を踏まえた支援を効果的に行うとともに職員の Biz 型経営相談のノウハウ取得を行いました。

※地方創生の最重要課題とも言える中小企業支援の分野において、売上向上に重点を置き、具体的なプランやアイデアをお客さまと一緒に考えて考える富士市産業支援センター・f-Biz(エフビズ)をモデルとした相談窓口



Gaki-biz での相談

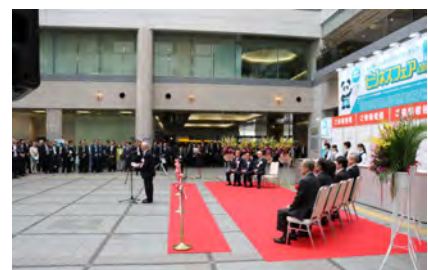
(2) 創業・新事業先への支援

- ・創業・新事業の成長段階に応じた適切な支援を進めるため、創業・新事業計画策定支援を行うとともに、関連商品の活用を図りました。また融資実行から 6 カ月と 1 年経過後には計画の進捗状況についてモニタリングを行うなど、創業期のフォローを行いました。
- ・創業者の利便性向上のため日本政策金融公庫や地域の商工会・商工会議所と連携し、創業支援を行いました。

(3) 成長段階における支援

① ビジネスマッチング支援

- ・平成 29 年 10 月に運用を開始した「だいしんビジネスマッチングサイト「絆」」を活用し、当金庫サークル会員同士のビジネスマッチング交流を支援しました。
- ・「しんきんビジネスフェア 2018」等のビジネスフェアや商談会に、お取引先企業と積極的に参加しました。



しんきんビジネスフェア 2018

②よい仕事おこしネットワークへの参加

- ・平成 30 年 12 月 14 日、城南信金・当金庫を含む全国 24 信金で「よい仕事おこしネットワーク」を立ち上げました。今後信用金庫のネットワークを生かし取引先のマッチング情報の発信や商談会参加支援などに取り組みます。



よい仕事おこしネットワーク記者会見

③クラウドファンディングを活用した支援

- ・クラウドファンディングの運営会社「READYFOR(株)」と連携し、購入型のクラウドファンディングの利用支援を行いました。

④人材育成支援

- ・平成 30 年 4 月、当金庫取引先企業の新入・中堅社員に参加いただき新入職員研修(2回)、中堅社員研修(1回)を行いました。
- ・中小企業大学校開催の各種研修講座の受講を勧め、受講企業に受講料の一部を助成し人材育成を支援する制度を引き続き行いました。

⑤公的制度の情報提供

- ・認定支援機関として中小企業施策等のセミナー開催や「ものづくり補助金」「創業補助金」等の申請支援、経営力向上計画策定支援を積極的に行いました。

⑥海外進出支援

- ・海外進出を実施もしくは計画しているお取引先企業に対し、信金中央金庫やジェトロ(「新輸出大国コンソーシアム」事業)等と連携した支援を行いました。

⑦成長分野への支援

- ・事業者の成長基盤強化に資する資金を提供することを目的とする「だいしん成長基盤強化資金」を活用し、成長分野である医療、介護、再生可能エネルギー関連(太陽光発電)等への支援を積極的に行いました。特に再生可能エネルギー事業に関して、当金庫独自で太陽光発電事業の収支シミュレーションを実施し、事業計画についてアドバイスを行いました。

(4)経営改善・事業再生・業種転換等の支援

①経営改善計画策定支援

- ・財務内容をはじめとして、体質改善を必要とするお取引先企業を対象に事業支援部の中小企業診断士が中心となり、現状分析を踏まえた経営改善計画を協調して策定し、計画の達成に向けてアドバイス、サポート等に取り組んでいます。

営業部店においても、経営改善のため、お取引先企業が策定する計画の策定支援を行いました。

②経営改善計画策定先のモニタリング指導

- ・経営改善計画策定支援先全先について計画の達成状況のモニタリングを行い、その結果を踏まえ、計画策定先企業へのアドバイスや計画修正等の支援を行いました。

③事業再生支援

- ・お取引先企業等の状況を踏まえ、早期の事業再生を必要とする企業について中小企業再生支援協議会等を活用し、事業再生に向けた取組みを積極的に行いました。

④事業承継・M&A情報の提供

- ・信金キャピタル(株)(信金中金 100%子会社)および名南 M&A(株)と連携し、M&A情報の提供や紹介・斡旋等の仲介業務を積極的に行いました。
- ・平成 29 年 7 月設立の「岐阜県事業承継ネットワーク」の事業承継診断を活用した事業承継支援を積極的に行いました。
- ・平成 31 年 2 月、事業承継・M&A プラットフォーム「TRANBI(トランビ)」を運営する株式会社トランビと業務提携を開始し、後継者問題等に悩むお客様の事業承継支援の強化を図りました。

4. 地域の活性化に関する取組状況

(地域の面的再生への積極的な参画・地域やお客さまに対する積極的な情報発信)

(1)地域活性化のための自治体との連携

- ・地域の自治体が策定・推進する「地方版総合戦略」の支援を行うため、本部・営業店の態勢を整備し、地域の自治体の情報収集及び支援に努めています。

(2)地域行事等への積極的な参加

- ・地方公共団体、地域組織との連携を深め、地域行事への参加を積極的に行いました。

主な参加行事

大垣市環境市民フェスティバル、大垣まつりクリーン作戦、水都まつり大垣おどり大会、十万石祭り、「いびがわマラソン 2018」ボランティア参加、「おおがきマラソン 2018」ボランティア、各地域の商工祭他



大垣十万石まつり



いびがわマラソン2018

(3)商工会議所・商工会との連携

- ・地域の商工会議所・商工会への定期的な訪問活動により情報交換を行い、創業や経営課題に対する伴走型支援の実現により、地域経済の活性化に向けた連携強化に努めています。

- ・大垣商工会議所との連携

ワンストップ経営相談会の開催

平成 30 年 8 月、31 年 2 月共催で「ワンストップ経営相談会」を大信ホールで開催し、当金庫職員を相談員として派遣しました。

創業塾への講師派遣

平成 30 年 9 月、大垣商工会議所主催の創業塾に当金庫職員を講師として派遣しました。



ワンストップ経営相談会

(4) 地域のお客さまに役立つ情報の発信

- ・景況レポートの発行

地域への情報提供を目的として、「西濃を中心とした地域の景況レポート」を四半期毎に発行しました。

- ・セミナー等の開催

地域の活性化に向けた取組みとして、だいしんセミナーや相談会等を開催し、地域にお住まいの方や地域の企業者に役立つ情報の発信を行いました。

開催日	セミナー等	テーマ
平成 30 年 4 月 4 日	だいしんセミナー	勝ち残る中小企業がしている3つのこと 講師: 株式会社エフアンドエム
平成 30 年 5 月 23 日	だいしんセミナー	事業承継税制について ～平成 30 年度税制改正・事業承継税制を中心として～ 講師: 中部経済産業局
平成 30 年 9 月 5 日	だいしんセミナー	民法改訂の要点 講師: 明和綜合法律事務所
平成 30 年 11 月 9 日	だいしんセミナー	人手不足・採用難の時代に経営者が取り組むべき3つのこと 講師: 株式会社エフアンドエム 共催: 日本政策金融公庫
平成 30 年 11 月 15 日	相談会	「遺言の日」無料法律相談会 ※日本弁護士連合会と連携
平成 31 年 1 月 17 日	人材マッチング	ものづくり企業「シニア人材交流会」 ※中部経済産業局共催
平成 31 年 3 月 14 日	だいしんセミナー	ものづくり補助金の活用、申請のポイント ≪4 月から義務化≫働き方改革の対応と採用のコツ 講師: 株式会社エフアンドエム



だいしんセミナー



シニア人材交流会

(5) 将来の地域を担う若い世代への金融教育の普及

- ・金融教室の開催

平成 30 年 8 月、小学生及び保護者を対象に夏休み親子金融教室を開催しました。

- ・夏休み親子体験教室開催

平成 30 年 8 月、「夏休み親子クラブづくり」を開催しました。

- ・金融教育商品の推進

子供から高校生への金融教育商品として“キッズ通帳・ティーンズ通帳”を販売しています。また地域の若者に対しては、金融リテラシーの不足から多重債務者となることを防止するための知識と、多重債務者となった場合の相談場所等を記載した普通預金通帳“自分物語”を販売しています。